



こんにちは。トリプルアイズの光石です。  
いつもお読みいただきありがとうございます。

はじめましての皆様、今後どうぞよろしくお願いたします。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせしますが、身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、「アルコール検知器って実際にどうなの？ AIZE Breath 導入企業様からコメントいただきました」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、「顔認証でドアロック解除 社内実証実験中」「外食産業向け業務支援システム ASPIT と顔認証 AI・AIZE が連携スタート」「AIZE 販売パートナー様定例会のご報告」「AIZE Research+ 国立競技場デビュー」「関西 HR EXPO で AIZE ミニ講演」についてご紹介いたします。

さらに IT 批評では「ノーベル物理学賞で話題の量子もつれ」についてご紹介します。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----<目次>-----

1. アルコール検知器って実際にどうなの？ AIZE Breath 導入企業様からコメントいただきました
2. トリプルニュース
3. IT 批評
4. 編集後記

- 
1. アルコール検知器って実際にどうなの？ AIZE Breath 導入企業様からコメントいただきました



アルコール検知AIクラウドシステム  
**AIZE Breath**  
ドライバー  
1人に1台  
離れた場所でも  
しっかりチェック

前回のトリプルマガジンでは、アルコール検知器義務化延期の概要と対策について解説いたしました。

今回は、すでに AIZE Breath を導入いただいている企業様にヒアリングを行い、検知器の使い勝手や管理画面の見やすさ、オペレーションなどについてお聞きしました。

ご検討の材料にいただければ幸いです。

#### # 導入のきっかけは？

- ・安全運転管理者も従業員も負荷が増えるので早くデジタルに移行したかったから（据置きタイプ・電設業）
- ・デモ機で使用したところ従業員に好評。本契約に切り替えて本格利用までタイムラグがなくすぐに使えたことに感激しました（ハンディタイプ・家電）
- ・デモ機を使っているが従業員がすぐに慣れた。年明けから本格利用したい（ハンディタイプ・産業廃棄物処理）

#### # 導入の決め手は？

- ・展示会でいろいろな検知器を見て、クラウド管理・コスト面・製品のスマートさなどが AIZE Breath 導入の決め手となりました（据置きタイプ・カーリース）
- ・他社製品からの乗り換え。クラウド管理がしたかったので（据置きタイプ・医療法人）
- ・市販品を使っていたが精度に疑問。精度が高くてクラウド管理ができるところが決め手になりました（ハンディタイプ・学校法人）

#### # 使い勝手はいかがですか？

- ・最初は苦手意識がある従業員もありましたが、体験して息を吹きかけるだけだと分かってからは便利さと必要性を理解してもらえました（据置きタイプ・電設業）
- ・勤怠打刻との併用で使用しています。AIZE Breath はペーパーレスでクラウドに記録が残るので安心（ハンディタイプ・金属加工）
- ・運転しない社員もアルコールチェックを毎日行なっている。安全運転に対する啓蒙的な役割も果たしていると感じる（据置きタイプ・自動車販売）

#### # 管理画面の使いやすさはいかがですか？

- ・AIZE Breath の導入によってクラウド管理の便利さを経験できたので、それをきっかけに社内の管理業務 DX を進めていきたい（ハンディタイプ・不動産）
- ・拠点名称、車両番号も管理画面で見られるのでありがたい（据置きタイプ・農機具販売）
- ・各拠点の管理者名でアカウントが作成できるので使い勝手がいい（据置きタイプ・カーリース）

#### # サポート体制は満足されていますか？

- ・勤務形態が拠点ごとに異なり複雑になるかと思ったが、カスタマーサクセスからサポートをしていただき、一つの管理画面でシンプルに管理できるようになった。感謝（ハンディタイプ・建設）
- ・拠点がたくさんあり複雑なので、使い方について聞いたらとことん付き合ってくれた（ハンディタイプ・不動産）
- ・追加してほしい機能について詳しくヒアリングしてくれた。機能改善が期待できそう。バージョンアップが楽

しみです（据置きタイプ・自動車販売）

ご回答いただいた皆様、ありがとうございました。これからもユーザー様の声に耳を傾けて、サービスの充実に努めてまいりたいと思います。

AIZE Breath の詳細は [こちら](#)

## 2. トリプルニュース

### 「顔認証 AI でドアロック解除 社内実証実験中」



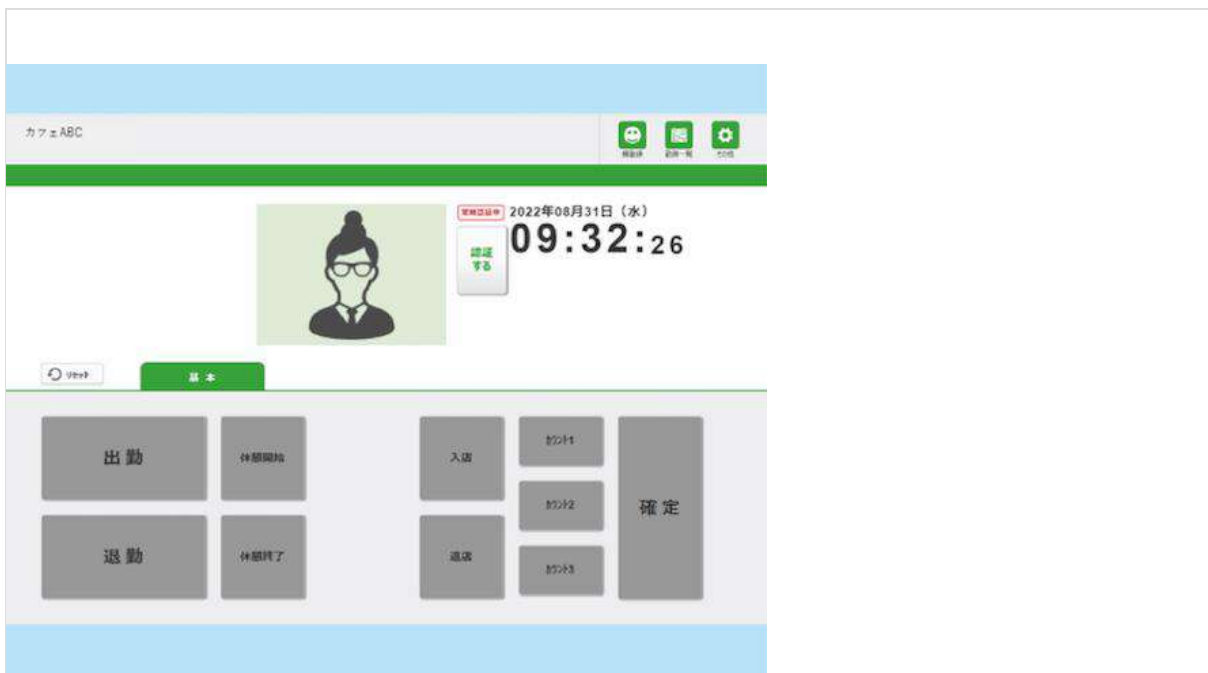
トリプルアイズの本社会議室出入口のドアの前に顔認証 AI 搭載の機器が設置されています。何やら実証実験中とのこと。

この社内実証実験を担当している 16 卒と 22 卒の新卒社員の二人に詳しく聞いてみたところ、カードキーも物理的な鍵も使わずに、**顔認証でドアロック解除ができる**とのこと。これがまさに「顔パス」！

事前に登録している本人情報と一致するとロックが解除され、ドアを開けることができます！逆に登録がない場合はロックは解除されません。セキュリティ対策万全で便利です。



「外食産業向け業務支援システム ASPIT と顔認証 AI ・ AIZE が連携スタート」



2022年10月3日(月)、トリプルアイズは、株式会社アスピット(本社:神戸市東灘区、代表取締役社長:小林尊士、以下アスピット)が提供する外食企業向け業務支援システム「ASPIT」とのサービス連携を開始いたしました。

アスピットは、2001年の創業以来、「システムを通じて外食産業に貢献する」という企業理念のもと、外食産業向け業務支援システム「ASPIT」を提供してきており、導入店舗数は7,000店舗を超えます。

今回の連携により、「ASPIT」の勤怠管理打刻メニューにトリプルアイズの顔認証AI・AIZEが採用されることになりました。これにより、外食企業の店舗において、顔認証による勤怠入力が可能になりました。あらかじめ登録した本人画像と照合することにより、なりすましなどの不正防止も期待されています。

<https://www.3-ize.jp/information/2698/>

### 「第3回 AIZE 販売パートナー様定例会のご報告」



2022年10月7日(金)、トリプルアイズ製品・サービスの販売パートナー様向け定例会をリアルとオンライン

で開催いたしました。

最初に、弊社取締役の桐原永叔より日ごろの御礼をお伝えさせていただき、続いて執行役員より、14期の報告と新製品のご案内、そして15期の販売支援策などについてお話をさせていただきました。

リアルでご参加いただいている皆様には会場で新製品「AIZE Printer (アイズプリンター)」の実機にも触れていただき、弊社製品の特長を体験いただく機会となりました。

会の最後には、14期の優秀パートナー様の表彰をさせていただきました。



定例会にご参加いただくことでAIZE製品を知っていただけるのはもちろんのこと、AIでこんなことができるんだ、顔認証技術でこんなことができるんだと気付いていただくきっかけにもなればと思います。ご参加いただきました皆様ありがとうございました！

AIZEについて詳しくは[こちら](#)

### 「10月9日国立競技場にAIZE Research+設置」



10月9日(日)、国立競技場(東京都新宿区)にて行われたJFL第24節「クリアソン新宿 vs 鈴鹿ポイントゲッターズ」の試合に行ってきました。



この日の観客動員数は **16,218 人**！JFL 歴代最多入場者数を更新だそうです。「新宿の日」のイベントも開催されており、スタジアム内も外も大変盛り上がりおりました。試合結果は 0 対 1 で鈴鹿ポイントゲッターズに凱歌が上がりました。

国立競技場の C ゲートの出入口と VIP 席へ続く出入口には、自動検温機に AI 顔認証システムによるマーケティングデータ取得機能を搭載したトリプルアイズの製品「AIZE Research+ (アイズリサーチ・プラス)」が設置されました。

こちらはクリアソン新宿さんと共同での設置です。AIZE Research+により可視化された観戦者の属性を分析し、今後の観戦体験の向上、観客動員数の増加などに活用いただきます。



C1 ゲート出入口に設置されたウォークスルー型の自動検温端末

AIZE Research+ の詳細は [こちら](#)

### 「関西 HR EXPO ソニービズネットワークス様ブースで AIZE ミニ講演」

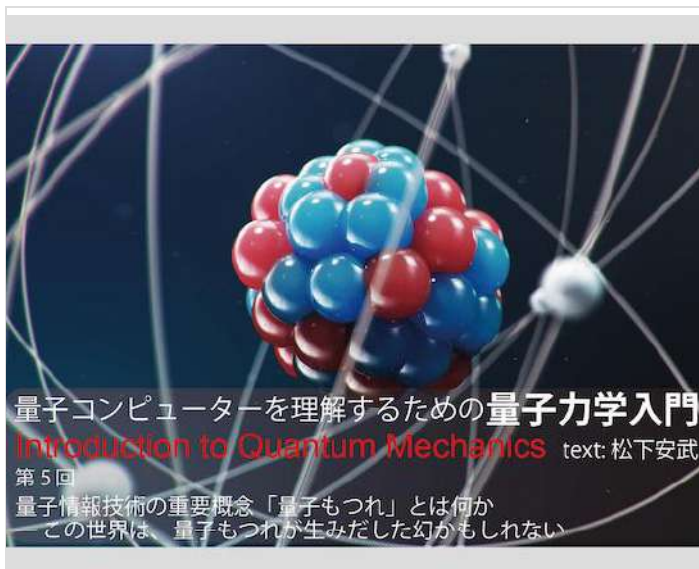
だんだんと日が迫ってまいりました。2022 年 11 月 16 日（水）から 18 日（金）までの 3 日間、インテックス大阪で HR EXPO が開催されます。

こちら、ソニービズネットワークスさんが出展されるのですが、トリプルアイズスタッフもブースにお邪魔させていただけることになりました！

顔認証 AI システムについてミニ講演を実施予定ですので、お近くの企業様、企業の DX ご担当の皆様、ぜひブースにお立ち寄りください。詳細についてまた改めてご案内いたします。

### 3. IT 批評

今年のノーベル物理学賞「量子もつれ」についてわかりやすく解説！



前回予告しましたように、IT 批評では 10 月 1 日に「量子コンピューターを理解するための量子力学入門 第 5 回 量子情報技術の重要概念“量子もつれ”とは何か」を掲載したのですが、な、な、なんと！ その 3 日後に、今年のノーベル物理学賞は「量子もつれ」の研究者 3 人が選ばれるというニュースが届きました。

Twitter で呟いたところ、普段の 15 倍の方がサイトを訪れました。さすがノーベル賞効果！

巷で話題の「量子もつれ」とは何か？ 未読の方は、ぜひご一読ください！

<https://it-hiyou.com/>

\*\*\*\*\*

#### 編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございます。

朝晩ちょっと寒いくらいで洋服選びが難しいと感じる今日この頃です。

先日 9 日は、クリアソン新宿さんと鈴鹿ポイントゲッターズさんの試合を観にいってきました。

国立競技場の中に初めて入ったのですが、どの席からも全体が見渡せて天井も開いており、とても開放的なスタジアムでした。

応援していたクリアソン新宿さんは惜しくも 0-1 で敗れてしまいましたが、同時開催の「新宿の日」のイベントで外にはマルシェスペースがあったり、総勢 300 名のパフォーマーによるハーフタイムショーで盛り上がりたりと、一体感を増した空間で JFL 史上最多入場者数の場に立ち会える貴重な経験でした！

これだけの規模のイベントを指揮されていた方、関係者の皆さんの力を感じずにはられませんでした。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに。

\*\*\*\*\*